

ちかい

2025
お盆号 VOL.174
浄土宗西山深草派宗務所
総本山 誓願寺



◆「令和7年 花まつり」の御朱印◆

◆ 目次 ◆

- やらなきやよかったお葬式
- フカクサ精進クッキング
- お釈迦さまのお弟子たち **3**
- 令和7年 御忌の報告

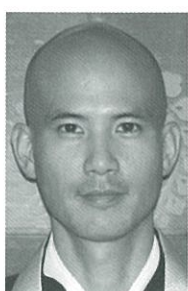
- 総本山誓願寺だより
- 何でも“お寺探偵団” Vol.72
生田山地蔵寺

やらなきやよかつたお葬式



「葬儀場に言われるがままお葬式をした方がいいが、どうにも納得できなかった。どうしても悔やまれることがあった。亡くなつてすぐ葬儀場を見つけるよう急かされる現在では、お葬式に関するお悩みがつきものです。今回、そのようなお悩みを抱えていらつしたお二人に愛知県岡崎市岩津町の圓福寺でご住職を務める小島雅道師が答えてくださいました。」

《小島雅道師プロフィール》



1962年京都市生まれ。龍谷大学文学部卒。浄土宗西山深草派圓福寺第85世住職。京都市北区の法雲寺住職を経て1998年より現職。

全国の葬儀の形態について、既に家族葬は五割以上、一般葬は三割、直葬が二割となっています。

スマートフォンが普及した現代では、今やインターネットから葬儀の依頼をする人が三割を超えています。その背景には、病院で亡くなる方が約七割で、亡くなるとすぐに葬儀場を決めて連絡するように病院から急かされるということがあります。実際、生前に葬儀場を決めて事前相談をされる方は二割以下で、ほとんどの方が慌ててスマートフォンで調べて葬儀会社へ連絡します。非常に短いわずか10分ほどの時間で決めなくてはならないのが現状です。

ネットやテレビなどの宣伝には莫大な費用がかかり、それが葬儀代に上乗

せされます。その結果、思った以上に支払った、こんなにすると思わなかった、となつてしまいます。

先日、檀家さまではありませんが、圓福寺とご縁のあるお二人の方が葬儀後の相談にお越しになりました。お二人ともインターネットから葬儀を依頼して、つらい思いをされ、葬儀のやり直しと戒名をつけ直すということがありました。お二人とも

「こんなことになるなら、やらなければ良かった」と仰いました。

【お一人目・Aさんの場合】

Aさんは、お寺とのお付き合いが少なく、だんなの寺の無い方でした。葬儀場の担当者

「昔からの付き合いで親しくされているなら良いですが、突然頼まれても無理ですよ。お布施は高額で、後のお付き合いも大変ですから、こちらからとても良心的な僧侶をご紹介します」と葬儀場から言われたとのことでした。

Aさんは

「若いお坊さんに一方的に戒名をつけられ、気持ちの悪いお経を上げられました。葬儀が終わった後、涙がこぼれて仕方がありませんでした。なので相談に来ました」

と泣きながら仰いました。

私は戒名をつけ直す儀式を勤めて、初七日法要をして、ゆつくりとお説法を致しました。

「ああ良かった。これで心のつかえが取れました。安心して過ごせます」

Aさんはそう仰って、涙を流して喜んでくださいました。

本来なら葬儀場の担当者が

「一度お寺に連絡をしてみてください。

もしお寺ができないと仰るようなら、こちらから手配もできます」

と言うべきです。人の死に予定など立ちませんが、どこのお寺も、突然の事にいつでも準備しています。遠慮せずにお寺に電話をしましょう。

【お二人目・Bさんの場合】

Bさんは、葬儀場の担当者から

「お寺へのお布施はとても高額ですよ。

訳のわからないお戒名や、訳のわからないお経を上げてもらってもありがたくないですよ。今は家族だけで僧侶を呼ばないで、ゆつくりと故人とのお別れをされる方も多いですよ。お布施の分で、きれいなお花でいっぱいにして立派なお葬式に致しましょう」

と言われたとのことでした。

旦那さまが若くして突然倒れてしまい、Bさんはパニック状態で、担当者に言われるがまま進めてしまわれました。Bさんは一人家に帰ると、悲しくて、涙が後から溢れて、いたたまれないお気持ちになり、お寺にお越しになりました。

「ちゃんとお葬式をしてあげられなかった」

と後悔していらつしやいました。

私は儀式の説明をして、枕経から戒名、葬儀式、初七日法要と一連の儀式を勤めました。

するとBさんは

「これで、主人は成仏できますね」

と感激され、涙をいっぱい流されて、

喜んでお帰りになりました。

お二人とも、もっと早くから元気なうちにお寺を頼って色々相談して知識を身につけるべきでした、と後悔されていました。

突然家族が倒れてしまうと冷静ではられません。ところが、病院からすぐに何処で葬儀をするか決めて、できるだけ早く搬送するように言われます。そこで慌ててスマートフォンで自宅から近い葬儀場の空きを調べて、電話一本で依頼してしまいます。そしてすぐに葬儀社によって段取りが組まれます。

ご遺体が葬儀場に到着すると、すぐに担当者から一通りの説明があります。しかし、全く初めてで何が何やらわからないまま、言われるがままバタバタと進んで、葬儀が済み、お骨を家に持って帰って後悔が始まります。

一体、何が原因でそのような問題となるのでしょうか。

(次号へつづく)

フカクサ精進クッキング

精進料理とは、仏教における戒律に基づいて、「殺生（生き物を殺すこと）」を避け、「煩惱（人を苦しめ、煩わせる心）」を刺激しないために生まれた料理のことをいいます。

精進料理では使用を禁止している食材が大きく分けて二つあります。一つは肉・魚・卵等の動物性の食材、もう一つは煩惱を刺激する五葷（五辛ともいう）と呼ばれるニラ・ニンニク・ネギ等のネギ属に分類される野菜です。

今回の料理は「高野豆腐と夏野菜の炒め煮」です。高野豆腐は、高野山で修行をしていた僧侶が豆腐を外に置き忘れ、翌朝に凍ってしまった豆腐を食べたところ美味であったため、以後たびたび凍らせて食べるようになったことが始まりという説があります。

【高野豆腐の戻し方】

高野豆腐の袋の裏面等に書かれている戻し方を優先してください。

① 容器に高野豆腐が重ならないように並べ、かぶる程度の湯（※50度〜60度）を注ぐ。ラップなどをかぶせて高野豆腐が浮き上がるのを抑えながらスポンジ状になるまで20分ほど置く。

② ①の高野豆腐をたっぷりの水の中に入れ、中の水気を押し出すようにして洗う。水を変えてもう一度洗う。

③ 水から出し、ギュッと押し出すようにして水気を絞る。

（※）50度〜60度の湯は鍋で湯を沸かした時に底から小さな泡が出始めたくらいのものでいい。

今日のレシビ

高野豆腐と夏野菜の炒め煮

材料（4人分）【写真①】

- ・高野豆腐 …… 2枚 ↓ 4等分に切る
- ・片栗粉 …… 大さじ1〜1.5
- ・ナス …… 大1本 ↓ 乱切り
- ・シウガ …… 1かけ ↓ 千切り
- ・干しシイタケ …… 3枚 ↓ 4等分に切る
- ・ニンジン …… 1/4本 ↓ 半月切り
- ・ピーマン …… 3個 ↓ 乱切り
- ・いんげん …… 5〜6本 ↓ 3〜4cmに切る
- ・ごま油 …… 大さじ3（工程①）、大さじ1（工程②）
- （A）昆布出汁 …… 1カップ
- （A）干しシイタケ戻し汁 …… 1/2カップ
- （A）酒（みりん、醤油） …… 各大さじ2
- （A）塩 …… 3つまみ
- 水溶き片栗粉 …… 片栗粉（大さじ1.5）
+ 水（大さじ2）

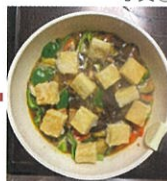
調理方法「戻したのち、今回の料理の作り方」

- ① フライパンにごま油（大さじ3）を入れ、片栗粉をまぶした高野豆腐を焼く。全体の面が焼けたら一度取り出しておく。【写真②】
- ② ①のフライパンにナスを入れ、ごま油（大さじ1）を全体にまぶす。中火で全体を軽く炒めたら、シウガ、干しシイタケ、ニンジン、ピーマン、いんげんの順に炒め合わせる。【写真③】
- ③ ②にAの調味料を入れて煮立たせ、ニンジンが柔らかくなるまで1〜2分煮る。その後、①の高野豆腐を入れる。【写真④】
- ④ ③に水溶き片栗粉を加え、再度しっかりと煮立たせてとろみをつけて完成。【写真⑤】

写真⑤



写真④



写真③



写真②



写真①



畔柳紀子プロフィール

愛知県西尾市第十教区桂岩寺寺庭婦人。日本女子大学食物学科卒業。管理栄養士。保健センター、子育て支援センター、クリニックなどで食育や栄養指導、福祉センターなどでは身体の不自由な方、高齢の方に向けての料理教室を行う。



お釈迦さまの
ご生涯

外伝

お釈迦さまのお弟子たち

3

絵・豆田織奈 文・釈尊法話会

難陀尊者 (その③)

妻のことばかり考えている難陀を見て、お釈迦さまは困り果て、難陀を呼びつけました。

「難陀よ、他の弟子達はそなたを私の弟だからと気を遣い、叱つたりしない。そなたはそんなに家に帰りたいのか。妻が恋しいのか」

「世尊よ、恥ずかしながら常に妻が頭から離れず、会いたい、話をしたいと思えます。恥ずかしながら修行をやめて家に帰りたい、妻と共に暮らしたいと毎日考えるようになりました」

「そんなに妻が恋しいのか、家に帰りたいのか？」

「はい、許されるのであればすぐに帰りたいです！」

「わかった。それでは家に帰るがよい」

「ありがとうございます。これで妻に会える！」

「ただし条件が一つある。この精舎には五百の部屋がある」

「はい、存じております」

「修行僧が托鉢に出た後に、部屋に居ないことがわかるように、扉を開けつばなしにされておるな。全員が出た後にその扉を全部閉めた

ら、家に帰ってよいぞ」

「ありがとうございます。それでは明日の朝、扉を全部閉めた後に家に帰らせていただきます」

翌朝、修行僧が全員出た後に、難陀は扉を閉め始めます。難陀は、

「さつさと扉を全部閉めて家に帰るぞ！」

と心を躍らせながら、ボタンボタンと閉め始めました。そしてやつとの思いで五百の扉を閉め終わりました。ハアハアと肩で息をしています。

「やった、これで帰れる」

と振り返ると、なんと閉めたはずの扉が閉まっておらず、全部開いているではありませんか。難陀はもう一

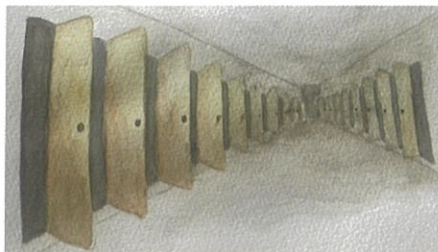
度扉を閉め始めました。ボタンボタン。

再びなんとか扉を閉めることができました。

「終わった。よかったこれで帰れる」

と振り返ると、閉めたはずの扉がまた開いております。

「何故だ。閉めたの



閉めても開く扉

にまた開いている。ちくしょう！」

難陀は叫びながら狂ったように再び閉め始めました。すべて閉め終わって振り返るとまた扉が開いています。何度やっても同じようになりませんでした。難陀はその場でへたり込み、大声で子供のように泣きました。すると、お釈迦さまが目の前に静かに立っていたのです。

「難陀よ、どうしたのだ？」

「世尊よ、何度閉めてもまた扉が開きます。同じことの繰り返しです。もう無理です」

「そなたの悩みも同じことではないか。望みが叶ったらまた新しい望みが出てくる。どんな湧き上がってくるのだ。同じことの繰り返しなのだ」

「では私はどうしたらよいのですか？」

「難陀よ、もう一度よく考えなさい」

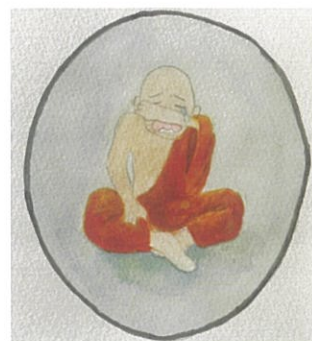
このように言い、お釈迦さまは立ち去られました。

難陀は部屋に帰り、よくよく考えました。

「世尊の仰られた通りだ。妻と話がしたい、妻が恋しいとしか湧き上がってこない。これではだめだ！」

そして妻の姿を絵に描いて壁に貼り、その絵に対して毎日毎日話しかけていたそうです。

(つづく)



泣きじゃくる難陀

令和7年御忌の報告

ぎよき

御忌とは

御忌とは、私どもの宗派（浄土宗西山深草派）の元祖である法然上人の忌日法要です。

令和7年4月23日から25日の3日間、総本山誓願寺にて元祖法然上人の御忌をお勤めいたしました。

お練り行道

午後1時30分より新京極商店街を練り歩くお練り行道が始まります。1日目は雨天のため残念ながら行うことができませんでしたが、2日目と3日目は雅楽の衆人衆による生演奏が鳴り響く中、大導師を中心として多くの僧侶がきらびやかな衣装を身にまとい、商店街を一周しました。荘厳な光景に多くの観光客の方々がカメラを向ける中、「南無阿弥陀仏」のお念仏を称えながら全僧侶が堂々と歩ききりました。



お練りの様子

前説

お練りが終わり、全僧侶が誓願寺に戻ると御忌が始まります。法然上人は多くのお言葉を残されましたが、そのお言葉を前説の僧侶が分かりやすく、参拝者にお聞かせくださいました。

御忌

御忌は、「願我身浄如香炉」から始まり、次に講讃導師が法然上人の高徳を讃え、続いて唱導師がお経を先導したのち僧侶全員で読経し、最後に大導師である倉内管長猥下が『一枚起請文』を拝読する、という流れでした。この『一枚起請文』は法然上人がご生前に常に弟子たちに仰っていたお言葉です。それはまさに、浄土宗の本質が説かれた非常に重要なお言葉であるといえます。

総本山誓願寺では、毎年4月に御忌法要を勤修しており、その際、全十二教区の内のいずれかの教区から団体参拝の皆さまをお迎えし、盛大に執り行っています。読者の皆さまもぜひご参拝ください。



『一枚起請文』を拝読する倉内管長猥下

総本山誓願寺だより

精霊送り(盆施餓鬼)法要のご案内

毎年八月十六日に総本山誓願寺におきまして精霊送り(盆施餓鬼)法要をお勤め致しております。お盆の間里帰りされていたご先祖さまをお浄土へお送り致します。

○精霊送り(盆施餓鬼)法要 一霊三千元

令和七年八月十六日(土)

法要時間 十一時・十五時・十八時(三部制)

精霊送り(盆施餓鬼)法要の申し込みは随時承っておりますのでお気軽にお申し付けください。また、施餓鬼棚へ水塔婆をお供えする、水塔婆供養(一霊五百円)も承っております。

○お申し込み

総本山誓願寺(〇七五)二二二-〇九五八

少年少女参拝団 参加者募集

総本山誓願寺では毎年夏休み
に小学校五・六年生を対象に一泊二日のお坊さん体験を行っております。今年は八月十九日(火)、八月二十日(水)の二日間となります。定員は四十名、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。各寺院へ募集要項をお知らせしますので、詳しくはそちらをご覧ください。



今後の主な行事予定

＊八月

●十五日(金)

六阿弥陀功德日

●十六日(土)

精霊送り(盆施餓鬼)

●十九日(火)～二十日(水)

少年少女参拝団

＊九月

●十八日(木)

開山歴代忌 六阿弥陀功德日

●二十日(土)～二十六日(金)

秋彼岸

＊十月

●四日(土)

策伝忌

●八日(水)

六阿弥陀功德日

●十日(金)

数珠供養会

＊十一月

●十五日(土)

十夜法要

●二十日(木)

西山忌

●二十四日(月)

六阿弥陀功德日

＊十二月

●一日(月)

仏名会

●八日(月)

成道会

●二十四日(水)

お身拭い式 六阿弥陀功德日

●三十一日(水)

除夜の鐘



SHINRYOGOMU.SEIGANDI

クイズコーナー

【問題】

八頁「何でもお寺探偵団」より、家臣の小林が田園の中から見つけたものは何でしょうか？漢字三文字でお答えください。

〇〇尊

ハガキに、【答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、菩提寺(だんな寺)、感想】を書いてご応募ください。なお、ご提供いただいた個人情報につきましては、プレゼントの発送のみに利用いたします。今回は、岡崎市美合町の地藏寺の御朱印を10名さまに差し上げます。ご応募お待ちしております。

【宛先】 千四四四-〇三二三

愛知県西尾市上矢田町寺前二十二

桂岩寺内 ちかい編集係

【締切】 九月三十日

(消印有効)

答え 〇〇尊
 郵便番号
 住所
 氏名
 電話番号
 菩提寺(だんな寺)
 感想

ちかい 第174号

発行日 令和七年七月五日
発行所 浄土宗西山深草派
総本山誓願寺

京都市中京区新京極桜之町四五三番地
 電話(〇七五) 二二二-〇九五八
 FAX(〇七五) 二二二-二〇一九
 E-mail info@fukakusa.or.jp
 URL https://www.fukakusa.or.jp/

profile

鳥山 覚明師

平成6年11月2日生まれ 30歳
豊田市足助町の光明山宝珠院の二男として生まれる。南山大学卒業後、IT系企業に勤務した後、圓福寺にて職員として2年間勤務。令和6年11月に住職を拝命。



今回は、岡崎市美合町にある「生田山地蔵寺」を訪ねました。

「ご住職はお若いですが、とても明快で僧侶としてのご自身のお考えをしっかりと持ちの方です。お寺は住宅街にあり、境内がきれいに整えられています。まだ住職を拝命されて日が浅いですが、お寺にいられた参拝者の方々がその人柄に惹かれてご住職と話するために参拝する日も遠くないかもしれません。」

探偵 M

お寺探偵団

じ ぞう じ 地蔵寺

Vol.72

Q1 お寺の歴史を教えてください。

当山秘仏生田地蔵尊は旧生田城主「生田四郎兵衛」の持仏で空海作と伝わります。天文11年(1542)今川義元が三河を手中にすべく、生田ヶ原で戦い、義元が勝利し生田城へ入城。義元の命により、地藏尊を含め城内物は全て野に打ち捨てられました。永禄3年(1560)尾張桶狭間で織田信長に討たれた今川勢が駿河へ引き上げ、生田城は空城となりましたが、徳川家康の命により城主が派遣されました。城主が入城しようと門前まで来たところ、馬が急に止まり前に進まなくなってしまう。家臣の小林に調べさせたところ、田圃の中から地藏尊が発見されました。やがて家臣の小林は老境に入り剃髪出家し、欣西と名乗りました。欣西は当地に九尺四方のお堂を建て生田地蔵尊を祀りました。しかしその後、跡を継ぐ者が無く、お寺は

荒廃しましたが、寛政元年(1789)浄土宗西山深草派大林寺19代亮上人が本堂を再建しました。昭和20年(1945)7月19日の空襲により本堂は全焼し、地藏尊も猛火の熱で破壊されましたが、有志により本堂は再建され、地藏尊も新たに造立され現在も祀られております。現在は7月24日の地藏盆の際に御開帳しております。

Q2 お寺にはどのような仏さまが祀られていますか？

本堂内に本尊阿彌陀如来像と秘仏生田地蔵像、境内に10体の石仏(石橋地藏他)を安置しております。

Q3 お坊さんとしての心がけを教えてください。

私自身、数え切れない御縁のお陰で今がございます。感謝の気持ちを忘れずにできるだけ言葉や態度に示して思いを伝えようと心がけております。「来てよかった」と言っていただけのようなお寺にしていきたいです。

Q4 「ちかい」の読者に何かいだけませんか？

当山の御朱印を10名さまに差し上げます。

【交通アクセス】

名鉄名古屋本線「美合」下車9分
名鉄バス「西美合」下車4分

【年中行事】

修正会 1月 1日
涅槃会 3月15日
地藏盆 7月24日
盂蘭盆会 8月24日

【お問い合わせ】

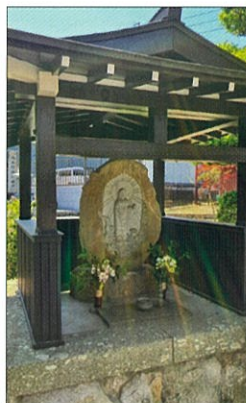
生田地蔵寺
〒444-0802
愛知県岡崎市美合町西屋敷45番地
TEL 0564-51-5853



▲本堂



▲境内



▲石橋地藏



▲秘仏生田地蔵尊像